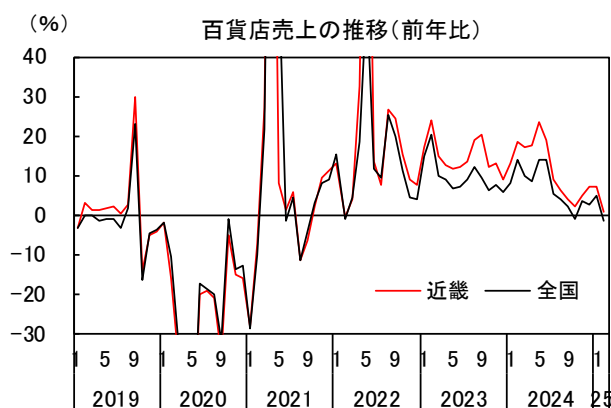
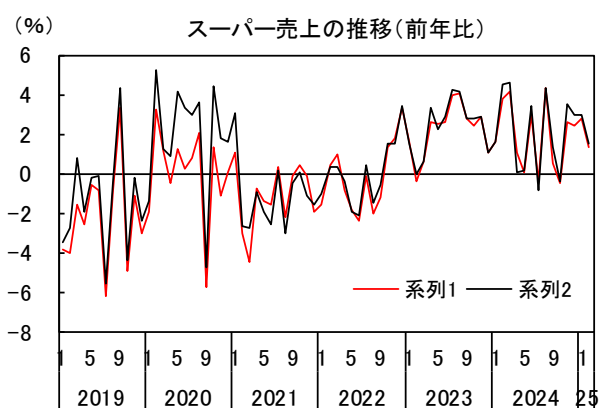


関西の景気トピックス【消費関連（25 年 2 月）】

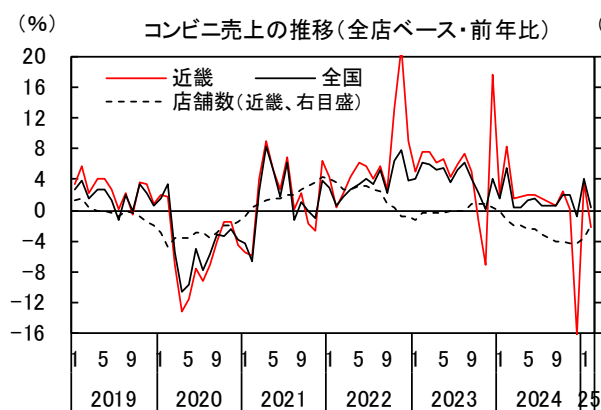
- 25 年 2 月の百貨店売上（経済産業省）は前年比プラス 0.8%と 41 か月連続の増加となった。インバウンドの増加傾向は続いているものの、前年がうるう年の影響で今年は営業日が減少したため、売上の伸びは縮小する形となった。スーパー売上は 2 月が前年比プラス 1.4%と、野菜や米価格の高騰などが続いている影響で、売上が前年を上回る動きが続いている。
- コンビニ売上（経済産業省）は、2 月は全店ベースで前年比-2.1%と 2 か月ぶりの減少となった。百貨店売上と同様、昨年がうるう年で売上が伸びた反動で、今年は低調な動きにとどまっている。
- 住宅着工戸数（国土交通省）の 1 月は、前年比プラス 9.0%と 2 か月連続の増加となった（3 か月移動平均）。種目別の内訳としては、貸家が大きく伸びたことで全体の増加につながっている。
- 各業界で売上の前年比がプラスとなるも、値上げによる単価上昇の影響も大きく、一概に需要の強さを示すものとはいえないだけに、先行きは楽観できない。



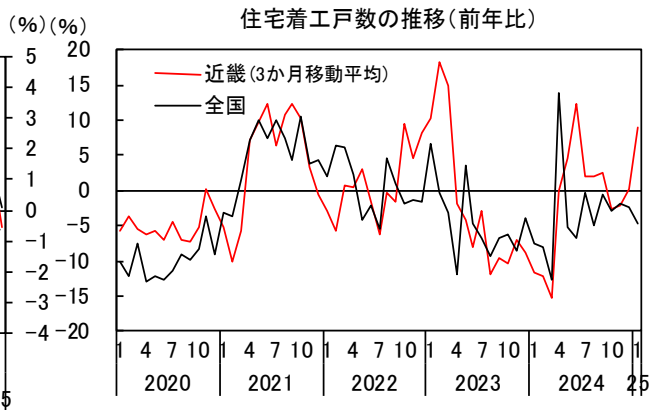
(出所)経済産業省「大型小売店販売状況」



(出所)経済産業省「大型小売店販売状況」



(出所)経済産業省



(出所)国土交通省「建築着工統計」